

2021

インベスコ グローバル・ソブリン・アセット・ マネジメント・スタディ

This study is not intended for members of the public or retail investors. Full audience information is available on the next page.



テーマ2

インパクト投資の重要性が増す中、 パンデミックによりESG投資の採用 が増加



ソブリン投資家の約3分の1が、パンデミックによりESGへの注目を高めており、人的活動の環境への影響と、不平等と健康に関する労働基準の課題が浮き彫りにされたと述べる



多くのソブリン投資家は、気候変動が市場価格に完全には織り込まれておらず、さらなるリターンの機会があると見込む



ソブリン投資家はさまざまなESG戦略を採用しており、開発ソブリンの間でインパクト投資の重要性が高まる

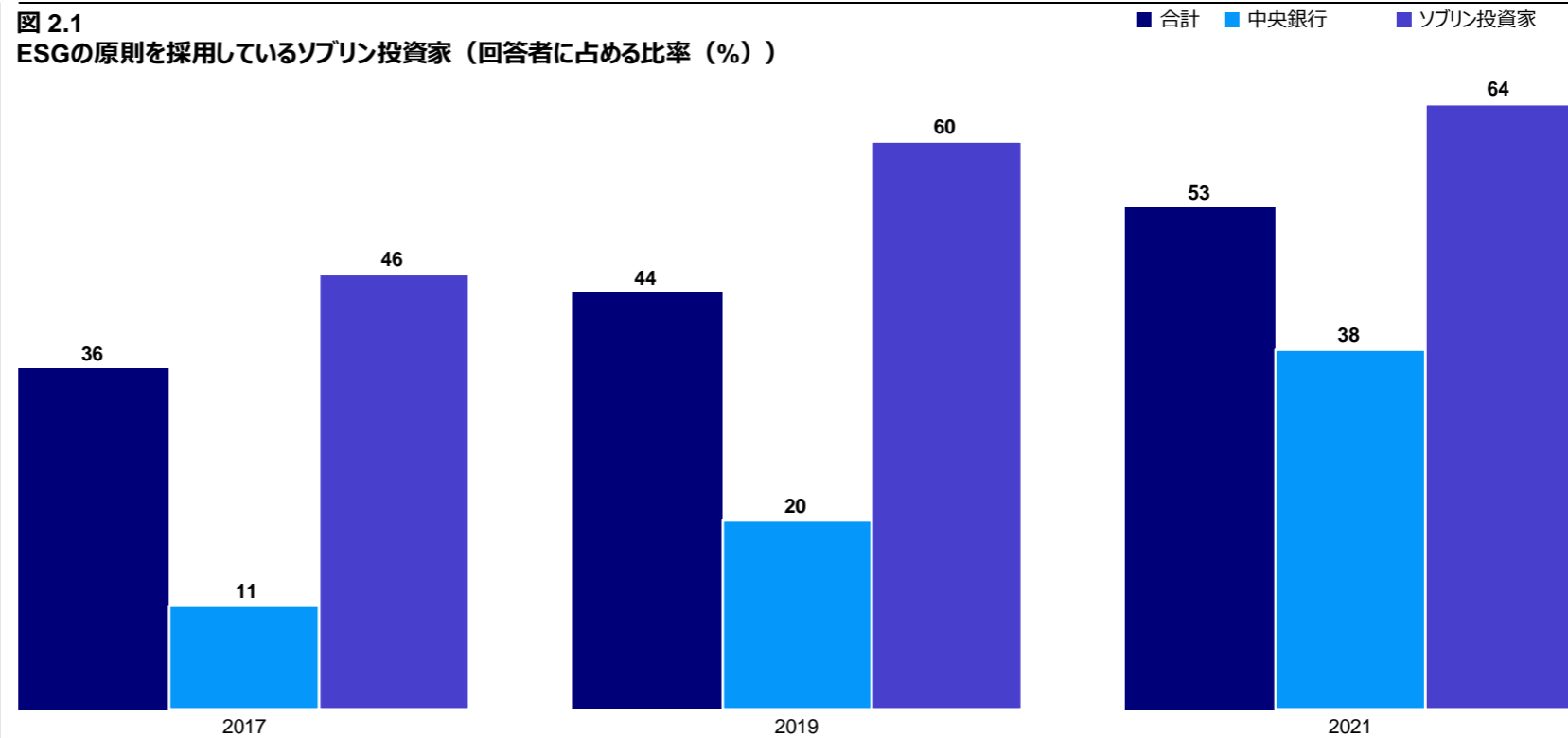


気候変動の影響の考慮がマクロ経済にますます不可欠になるにつれて、中央銀行のマンデートがESG採用への制約になり始める



本調査では、ソブリン投資家および中央銀行における、環境、社会、ガバナンス(ESG)の原則の採用が、2017年以降、急激に進んでいることが明らかになっています(図2.1)。組織レベルでESGを採用する回答者の割合はわずか4年間で劇的に増加し、ソブリン投資家では46%から64%に、中央銀行では11%から38%に上昇しました。

図 2.1
ESGの原則を採用しているソブリン投資家（回答者に占める比率（%））



ESGポリシーを採用していますか？
回答数：75。

急速に進むESGの採用

新型コロナウイルスのパンデミックと、商品開発が進んだことで、ソブリン投資家や中央銀行はESGの採用を増やしました。パンデミックによるポートフォリオへの影響とそこからの回復における投資機会について調査しているときでさえ、ソブリン投資家と中央銀行はESGにより一層注目しました。



組織レベルでESGの原則を採用する回答者の割合は、わずか4年間で劇的に増加しました。



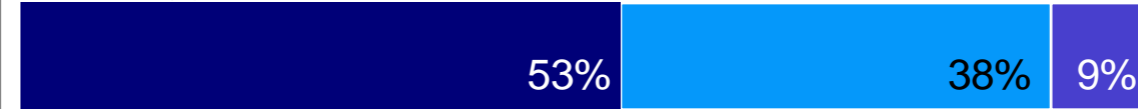
中央銀行はESGの採用の増加を目指す

ESGに対する中央銀行の関心の高まりは、中央銀行の投資活動からも読み取ることができます。グリーンボンドは持続可能なプロジェクトと明確に関連しているため、多くの中央銀行がグリーンボンドに長年関心を持っています。実際、いくつかの中央銀行は、国際決済銀行（BIS）が設定した中央銀行向けの米ドル建てとユーロ建てのグリーンボンドファンドについて言及しました。このようなファンドは、ESGへの投資を容易にしています。

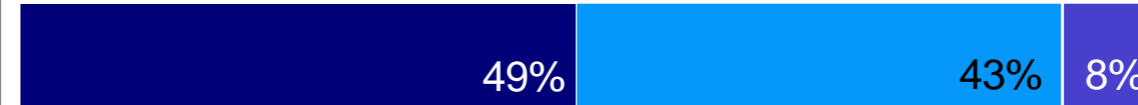
図 2.2 ESGに対する姿勢について（回答者に占める比率（%））

■ 同意する ■ どちらでもない ■ 同意しない

市場は、気候変動に関連する規制からの長期的な影響を十分に織り込んでいない



2030年の排出量削減目標の達成は、地球温暖化の重要なターニングポイントとなるだろう



リターン低下への懸念により、ポートフォリオにおけるESGインテグレーションの拡大が妨げられる



次の文に、どの程度、同意しますか？

回答数：118。

図 2.3 気候変動に対する中央銀行の姿勢について（回答者に占める比率（%）、中央銀行）

■ 同意する ■ どちらでもない ■ 同意しない

気候変動への取り組みは中央銀行の義務である



気候変動の影響を緩和することは、金融政策の目標の一つでなければならない



グリーンボンドは外貨準備における魅力的な投資先である



次の文に、どの程度、同意しますか？

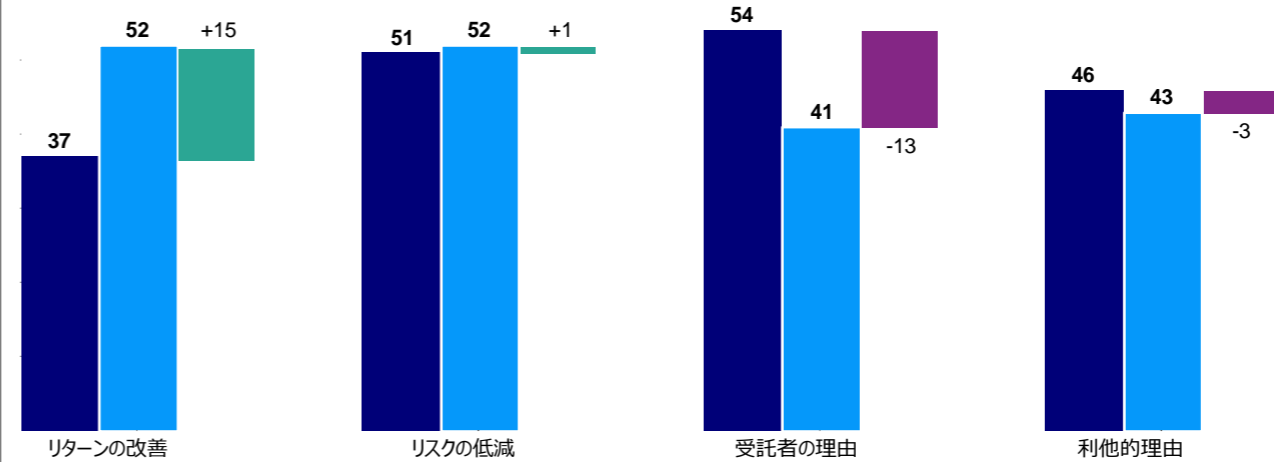
回答数：46。



超過リターンの獲得を目指し、開発ソブリンを中心に、ソブリン投資家は気候変動へより一層注目する

気候変動は市場価格に完全には織り込まれていないとの見方が一般的であり、これがESGインテグレーションの目的が投資リターンの改善へと変化させる一因となっています。

図 2.4
ソブリン投資家がESGの原則を採用する動機
(回答者に占める比率(%)、ESG原則を有するソブリン投資家)



ESGを検討した動機は何でしたか？
回答数：44。

その価値が明らかになっているESG投資

いくつかのソブリン投資家は、投資目的がリターンの改善へと変化したと述べており、ESG投資により年間を通じて損失が減少し、一般的に投資リターンが上昇しました。

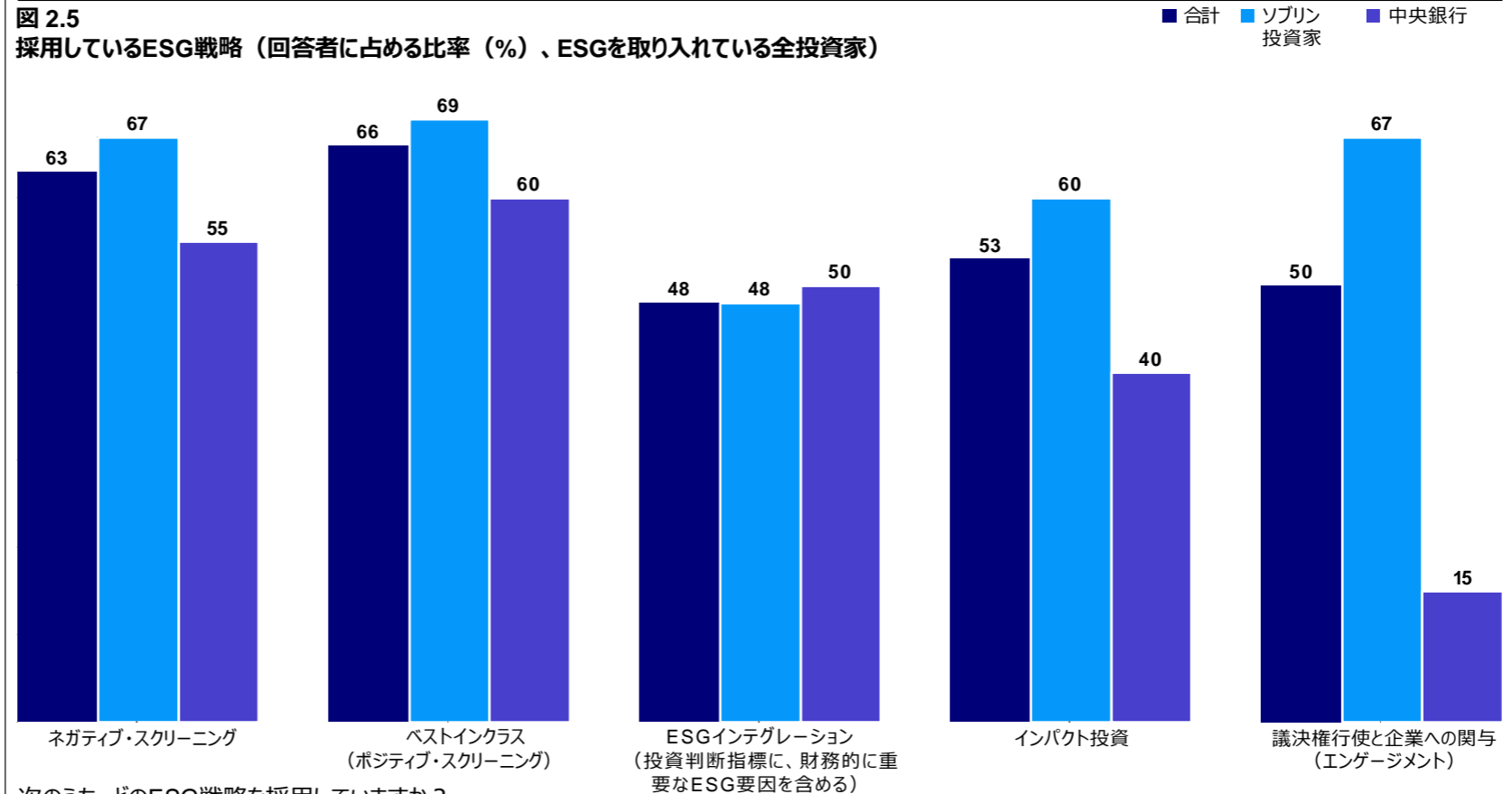




ソブリン投資家の間で関心が高まるインパクト投資

ソブリン投資家は、インパクト投資への関心の高まりについて言及しました。インパクト投資は、従来の経済的なリターンの獲得に加え、投資を通じて社会的課題の解決を目指す戦略です。他の機関投資家と同じく、ソブリン投資家は、規模と投資の面で適当な機会を見つけることに課題が残ると述べていますが、インパクト投資への関心はますます高まっています。

図 2.5 採用しているESG戦略（回答者に占める比率（%）、ESGを取り入れている全投資家）



次のうち、どのESG戦略を採用していますか？
回答数：62。



私たちは、環境への影響とともに社会的な影響に焦点を当てています。そして、言うまでもなく、それらは健全なリターンを生み出します。

APACの開発ソブリン





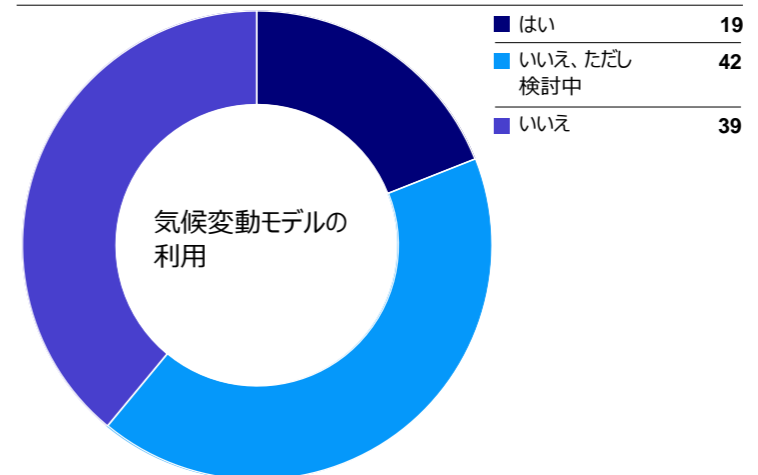
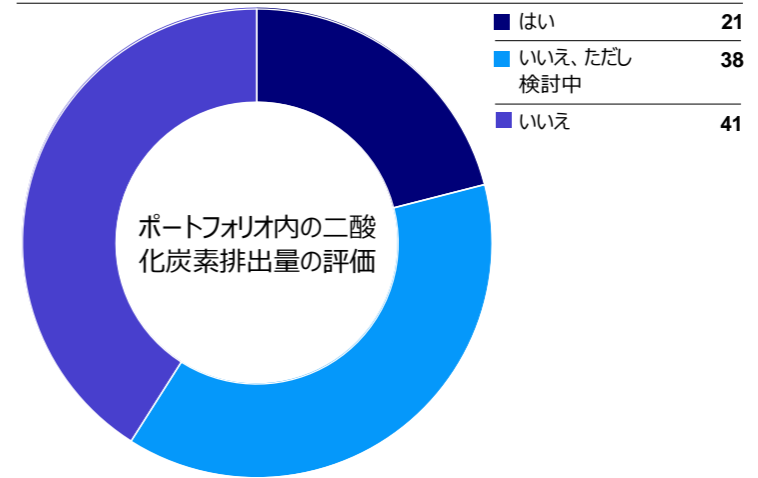
特に気候変動に取り組むためには協力が必要です。私たちは、気候変動が地域経済と世界経済の両方に及ぼす影響を引き続き調査し、分析します。私たちは協力して金融セクターを規制するとともに、バランスシート上の資産を引き続き精査します。

APACの開発ソブリン

気候変動問題への取り組み

すべてのソブリン投資家が気候関連の投資機会に同じような大規模な投資を行ったわけではありません。多くのソブリン投資家は、ポートフォリオにおける二酸化炭素排出量の評価など、二酸化炭素削減の測定に関するベースラインをまだ確立していません。そのため、開発の初期段階にいますが、本調査では、ソブリン投資家の気候変動に取り組む意欲の高まりが明らかになっています。

図 2.6
二酸化炭素排出量と気候変動の測定モデルの使用状況について
(回答者に占める比率 (%))



ポートフォリオの二酸化炭素排出量を把握しようとしていますか？ 気候変動モデルを利用して、ポートフォリオに気候変動のリスクを組み込んでいますか？
回答数：119。



当資料ご利用上のご注意

当資料は情報提供を目的として、インベスコ・グループのグローバル・マーケット・ストラテジスト・チームが作成した英文資料をインベスコ・アセット・マネジメント株式会社（以下、「弊社」）が抄訳し、編集を行ったものであり、法令に基づく開示書類でも金融商品取引契約の締結の勧誘資料でもありません。抄訳には正確を期していますが、必ずしも完全性を弊社が保証するものではありません。また、抄訳において、原資料の趣旨を必ずしもすべて反映した内容になっていない場合があります。また、当資料は信頼できる情報に基づいて作成されたものですが、その情報の確実性あるいは完結性を表明するものではありません。当資料に記載されている内容は既に変更されている場合があり、また、予告なく変更される場合があります。当資料には将来の市場の見通し等に関する記述が含まれている場合がありますが、それらは資料作成時における作成者の見解であり、将来の動向や成果を保証するものではありません。また、当資料に示す見解は、インベスコの他の運用チームの見解と異なる場合があります。過去のパフォーマンスや動向は将来の収益や成果を保証するものではありません。弊社の事前の承認なく、当資料の一部または全部を使用、複製、転用、配布等することを禁じます。

インベスコ・アセット・マネジメント株式会社

金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第 306 号

加入協会 一般社団法人投資信託協会

 一般社団法人日本投資顧問業協会